

## 生きる歓び (1960)

QUELLE JOIE DE VIVRE  
CHE GIOIA VIVERE  
THE JOY OF LIVING [米]

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 フランス/イタリア

色彩 B&W

時間 117分

初公開日 1962/05/23

公開情報 東和

## 【解説】

20年代のローマ。兵役を終えたドロン扮する主人公は働こうにも職がなく、街をうろつき見つけたポスターに飛びつき、何も分からず黒シャツ党に入り、反ファシストのアジビラを刷った印刷所を突きとめるように命ぜられる。何軒か探し回った挙げ句、主人公は一目惚れした娘のいる印刷屋に住み込みの助手として居ついてしまう。だが、そこそ目当ての場所、その主人がアナーキストの幹部。なのに、“スペインから将軍暗殺のための殺し屋が侵入した”との噂を耳にした主人公は娘の気を引くため、暗殺者のごとく振舞い、彼に対する一家の態度は急変。案の定、娘も親切に。その時、ローマでは平和博覧会が開催され、警察は要注意人物として一家を留置。ところが、彼らは軽妙に脱獄を企て若い二人を逃がす（この辺がルネ・クレールを思い起こさせる洒落さで本篇の白眉だろう）。そして、博覧会当日、本物の暗殺者が出現するが……。ドロンの明るい魅力で快調に見せる政治コメディ。

## 【クレジット】

監督	ルネ・クレマン	Rene Clement	
製作	フランコ・マグリ	Franco Magli	
原案	ガアルティエロ・ヤコペッティ	Gualtiero Jacopetti	
脚本	ルネ・クレマン	Rene Clement	
	ピエロ・デ・ベルナルディ	Piero De Bernardi	
	レオ・ベンヴェヌーチ	Leo Benvenuti	
台詞	ピエール・ポスト	Pierre Bost	
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae	
音楽	アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ	Angelo Francesco Lavagnino	
出演	アラン・ドロン	Alain Delon	ユリス
	バルバラ・ラス	Barbara Lass	フランカ・フォッサーティ
	ジーノ・チェルヴィ	Gino Cervi	オリント・フォッサーティ
	リナ・モレリ	Rina Morelli	ローザ・フォッサーティ
	カルロ・ピサカーネ	Carlo Pisacane	祖父
	パオロ・ストッパ	Paolo Stoppa	ジュゼッペ・ゴルゴラーノ
	ジャンピエロ・リッテラ	Giampiero Littera	

## allcinema

ディディ・ペレゴ

ウーゴ・トニャッツィ

ルイジ・ジュリアーニ

レオポルド・トリエステ

アニベイル・ニンチ

ガストーネ・モスキネ

ロザルバ・ネリ

Didi Perego

Ugo Tognazzi

Luigi Giuliani

Leopoldo Trieste

Annibale Ninchi

Gastone Moschin

Rosalba Neri